

# 新ガッツだ おまかせくん!

小学校編



作 ロナウジーニョ太郎

No.40



## くにさきの文化財

### 国見町「ペトロ岐部カスイ」

司祭ペトロ岐部カスイは、天正15年(1587)に国見町岐部でキリシタンである両親のもとに生まれま

した。同年は、豊臣秀吉によるバテレン追放令が發布され、キリスト教の大家宗麟が亡くなり、布教や信仰に暗雲が立ち込めてきた年でした。

ペトロ岐部カスイは、13歳の時に長崎のセミナリオ(神学校)に入り、卒業後禁教令によりマカオへ追放され、ゴア(インド)・ペルシヤ・エルサレムを経て、元和6年(1620)にローマに到着しました。ローマでは、信仰の深さと熱心な修業が認められ、同年11月にラテラノ教会



で司祭に叙されました。ローマで2年間の修業を終え、日本でのキリスト教の迫害の報に心を痛め帰国の意を決し、アフリカ周りで10カ年をかけて帰国しました。

帰国後は、迫害の中布教に努めていきましたが密告により捕らえられ、過酷な拷問にも屈せず棄教を拒み、江戸で無念の死を遂げました。日本人として初めてキリスト教の聖地エルサレムに足を踏み入れたとして今なお尊敬を集めています。



注1 福者とは、カトリック教会が生前の偉業を認められた人に死後に与える称号で、最高位の「聖人」に次ぐ位です。

その偉業が世界に認められ、平成19年4月(2007)にローマ法王より「福者」に列せられました。なお、ペトロ岐部カスイの常設展示は、国見町ふるさと館で行っています。また、6月20日から7月20日まで弥生のムラ国東市歴史体験学習館でも企画展示をしています。

### 『グレゴリオ聖歌の集い』

グレゴリオ聖歌はローマ・カトリック教会で典礼の「祈り」として歌われています。聖歌の楽譜は、9世紀後半のものといわれています。

今回は、元大分県立芸術会館長をされていた声楽家の立木 桐子氏をはじめ、グレゴリオ聖歌隊・心理音声学研究会の方々によるコンサートを、弥生のムラで開催いたします。

日時 7月20日(月・祝) 午後2時〜  
場所 弥生のムラ  
国東市歴史体験学習館  
入場料 チケット要 1,000円  
定員 100人  
問い合わせ 弥生のムラ  
国東市歴史体験学習館  
☎72-2677

立木 桐子(たき しげこ)  
東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。フランス歌曲国際コンクール1位等受賞。大分県立芸術会館長、フェリス女学院大学非常勤講師を歴任。

